

特集

弟子屈 2020

「観光のまち」弟子屈町のさらなる発展を目指して (4~7ページ)

今月のクリップ

- 新しい地域おこし協力隊が着任!... 2
●冬を迎える前に... 3
●弟子屈観光塾を開催します... 6
●冬期間の暖房費を助成します... 12
●第63号協力隊通信... 24

「木にふれて、木に学び、木と生きる」

10月6日から4日間で行われた、「弟子屈町木育週間」での1コマです。地場産材で作った木のプールなどの木のおもちゃで元気に遊んでいました。(関連記事17ページ)



毎月1回発行
発行/弟子屈町
編集/まちづくり政策課
482-2913 fax482-2696
〒088-3292 弟子屈町中央2丁目3-1



日々の活動
発信中!

地域おこし協力隊
Instagram (インスタグラム)
#teshikagram



地域おこし協力隊
facebook (フェイスブック)
https://www.facebook.com/teshikagachiikiokoshi/

「アウトサヌプリ・トレッキンググッア」へ向けて

地域おこし協力隊の青木崇です。エコツーリズム活動支援員として活動しています。
本町でも秋本番を迎え、紅葉が見頃を迎えており、皆さんも北海道の短い秋を味わっているところだと思っています。
今後は朝晩の冷え込みも厳しくなり、雪虫の飛び交う姿も見られ、少しずつ冬の足音が近づき、本町にも初雪の便りがいつ届いてもおかしくない季節となります。
さて、先月1日に「摩周・屈斜路トレイル」がオープンしました。トレイルとは、森林や原野、里山などにある「歩くための道」とされ、今回オープンしたトレイルは、摩周湖と屈斜路湖の2つのカルデラ、アウトサヌプリ(硫黄山)、それを源とする川湯温泉を歩く自然の魅力溢れるルートで、摩周湖第一展望台から和琴半島までの全長約44kmのトレイルとなっています。
基本的にはすでに歩けるようになっていて、道を利用していきませんが、摩周湖第一展望台から美留和へ至る林道や、池の湯・コタン旧道など、普段はなかなか通ることのない道もありますので、ぜひ



池の湯・コタン旧道を歩く皆さん

「歩く文化」がこの町に育っていくように今後も取り組みを進めていきたいと思っています。

町民の皆さんにも利用していただければと思っています。
この「弟子屈町にトレイルを」という構想からオープンに至る現在まで5年余りの年月が流れ、摩周・屈斜路トレイルが開通したという事実はひとつの区切りとなりました。しかし、ここからが本当の始まりであると個人的には思っています。
全国のトレイルの現状を見ると、開通後の維持管理が思うようにいかず、いつの間にかそのトレイルの存在がなくなってしまうようなケースが多々あるようです。トレイルの維持管理、存続には関わる人々の想いや行為はもちろんのこと、町民の皆さんとの理解や協力が不可欠であるとも考えています。
このトレイルが旅人たちの記憶にしっかりと刻まれるよう、管理していくのはもちろんですが、トレイルを歩く旅人と、地元の方々が活発に交流するということ

寄附ありがとうございました

- 小澤 由明 様(南弟子屈)
▼現金 30万円
●亡母(とき)が生前町にお世話になったため、まちづくりに活用してほしい。
□山口 玲子 様(川湯温泉1)
▼現金 20万円
●亡夫(照男)が生前町にお世話になったため、まちづくりに活用してほしい。
□泉自治会女性部
部長 山下 則子 様
▼現金 5千円
●福祉事業の発展に役立ててほしい。
□ふるさと納税 1千848件
▼現金合計 3千264万5千円
☆以降の寄附は、先日盗難被害にあった川湯保育園への励ましの寄附です。
□藤 本 義 明 様(川湯温泉6)
▼現金 1万円
□札 木 正 治 様(中央1)
▼タマネギ・ニンジン・ジャガイモ 各10kg
□摩周湖農協畑作振興会
会長 猪狩 広昭 様
▼タマネギ・ニンジン各5kg、ジャガイモ10kg
□長谷製菓株
代表取締役 長谷 壽人 様
▼クッキーなどのお菓子
□酪農学園大学附属とわの森三愛高等学校 硬式野球部顧問
八木 啓太 様
▼酪農学園アイス 56個

人のういき 9月末現在

Table with population statistics: 人口計 6,976人 (男 3,323人, 女 3,631人), 世帯数 3,815世帯, お祝いおめでとうございます (柏原 大地ちゃん男(康人)朝日2, 内藤 結月ちゃん女(巧)桜丘3, 奥村 操さん(100歳)泉2, 粥川 初江さん(66歳)川湯温泉7, 工藤 明夫さん(82歳)泉5, 國岡 鏡子さん(99歳)美里1, 佐久間 廣さん(76歳)鈴蘭5, 坪井 貞子さん(89歳)朝日3, 前田 信昭さん(89歳)鈴蘭4, 吉田 弘康さん(77歳)美里5, 佐藤 一男さん(82歳)鈴蘭5, 廣瀬 梅子さん(97歳)中央1)

編集後記

地域おこし協力隊員として、川上椋輔さんが着任しました。町のシティープロモーションを担当しますので、町の広報も担当します。さまざまな場面で取材に訪れることになりそうですので、ご協力いただき、ぜひ声をかけていただければと思います。(鶴田)
▼弟子屈町産のワイン「葡萄酒の旦」の原料となるブドウ収穫の様子を取材させていただきました。取材の数日前に「葡萄酒の週末」でワインを味わったばかりだったため「これがあのワインに!」と感動しながら写真を撮りました。今から来年が楽しみです。(大井)

※お誕生、お祝い等は、9/1~9/30に弟子屈町に届け出をされた方の中から、掲載を希望された方のみ掲載しています。弟子屈町以外に届け出をされた方で掲載を希望される方は、役場環境生活課町民係までご連絡ください。